



永田クラブ
経済研究会 へ配付
国土交通記者会 へ貼り出し

平成 22 年 1 月 12 日
内閣府（防災担当）

「駿河湾を震源とする地震」を受けた 家具の固定及び防災意識に関するアンケート調査 の結果について

内閣府（防災担当）においては、平成 21 年 8 月 11 日に発生した「駿河湾を震源とする地震」を受けて、家具の固定の効果や住民の防災意識等を検証するため、当該地震の被災地の住民と首都圏の住民を対象としてアンケート調査を実施しましたので、その結果を公表いたします。

1. 調査内容

- 「駿河湾を震源とする地震」における家具の固定の効果等
- 家具の固定の状況等、住民の防災意識

2. 調査方法

- 調査地域
 - ・「駿河湾を震源とする地震」において被害が比較的大きかった静岡県内の 6 市（牧之原市、御前崎市、焼津市、伊豆市、静岡市、菊川市）
 - ・首都圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）
- 調査対象・調査方法
20 才以上の住民各 1500 人に対して郵送にて実施

3. 調査結果概要

別添資料（「駿河湾を震源とする地震」を受けた家具の固定及び防災意識に関するアンケート調査結果ついて）をご参照ください。

※ 気象庁記者クラブにも同時貼りだし。

<本件問い合わせ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付

地震・火山・大規模水害対策担当参事官付

（全般、首都圏） 参事官補佐 駒田 義誌

主査 藤澤 三宝子

（駿河湾） 参事官補佐 安川 総一郎

主査 山本 直也

電話：03-3501-5693、3581-8931（直通）

FAX：03-3501-5199

**「駿河湾を震源とする地震」を受けた
家具の固定及び防災意識に関するアンケート調査結果について**

平成 22 年 1 月 12 日
内閣府（防災担当）

1. 本アンケート調査の概要

調査名	「駿河湾を震源とする地震」に関するアンケート調査	地震防災に関するアンケート調査（首都圏）
調査地域	「駿河湾を震源とする地震」において被害が比較的大きかった静岡県内の 6 市（牧之原市、御前崎市、焼津市、伊豆市、静岡市、菊川市）	東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県
調査時期	平成 21 年 10～11 月	平成 21 年 10～11 月
調査対象	20 才以上の住民（各市の被害に応じて住民基本台帳から無作為抽出） 1500 人	20 才以上の住民（人口比をもとに調査会社のモニターから抽出） 1500 人
回答数	887 人（回答率 59.1%）	1358 人（回答率：90.1%）
調査方式	郵送	郵送

2. 主な調査結果

（1）「駿河湾を震源とする地震」における家具の固定の効果（別表 1）

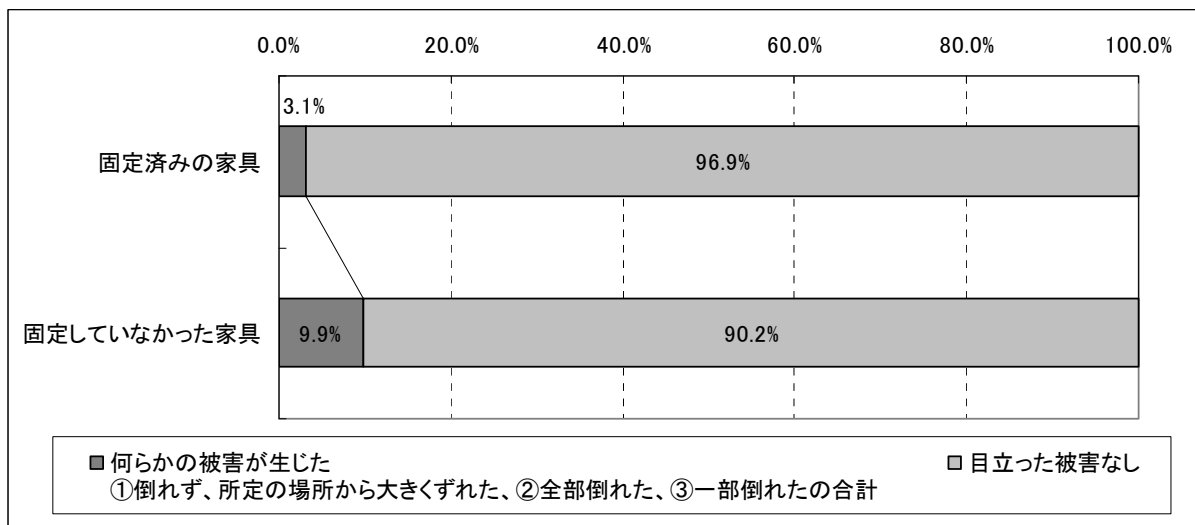
平成 21 年 8 月 11 日に発生した「駿河湾を震源とする地震」において、震度 6 弱及び震度 5 強を観測し、比較的被害が大きかった 6 市（牧之原市、御前崎市、焼津市、伊豆市、静岡市、菊川市、以下「駿河湾 6 市」という。）において、タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫のそれぞれについて、固定していた家具と、固定していなかった家具の地震による被害を尋ねた。

「駿河湾を震源とする地震」では、家具の被害はほとんどなかった（約 9 割）ものの、「倒れず、所定の場所から大きくずれた」、「全部倒れた」及び「一部倒れた」家具で見ると、固定していなかった家具の 9.9%に何らかの被害が生じているのに対して、固定していた家具の被害は 3.1%と、7ポイント近く低くなった。

【6種の家具の平均値】

固定していた家具：目立った被害なし（96.9%）	} 3.1%
倒れず、所定の場所から大きくずれた（1.5%）	
全部倒れた、一部倒れた（1.6%）	
固定していなかった家具：目立った被害なし（90.2%）	} 9.9%
倒れず、所定の場所から大きくずれた（5.8%）	
全部倒れた、一部倒れた（4.1%）	

図1：固定していた家具と固定していなかった家具の被害の差
 タンス・本棚・食器棚・テレビ（ブラウン管）・テレビ（薄型）・冷蔵庫の平均値



(2) 「駿河湾を震源とする地震」後の家具の固定及び耐震診断・補強の取組状況（別表2～4）

駿河湾6市の住民に対して、「駿河湾を震源とする地震」を受けて、これまで行っていなかった家具の固定や住居の耐震診断・耐震補強工事を実施したかを尋ねた（地震発生の約2ヶ月後の状況）。

家具の固定については、タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫の6種類の家具のうち、地震前に固定していなかった家具を一つでも固定した人は、38.6%であった。このうち、地震前に家具を一つも固定をしておらず地震後に一つでも固定をした人は、全体の6.9%であった。

耐震診断については、持ち家（一戸建て、分譲マンション）所有者でこれまで耐震診断を実施していなかった人のうち、地震後に「実施した」が2.0%、「実施していないが予定はある」が6.9%であった。

耐震補強工事については、持ち家（一戸建て、分譲マンション）所有者でこれまで耐震補強工事を実施していなかった人のうち、「実施した」が1.2%、「実施していないが予定はある」が5.3%であった。

(3) 「駿河湾を震源とする地震」の被災地と首都圏における住民の取組の比較

①家具の固定率（別表5）

タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫のそれぞれについて、家具の固定の状況を尋ねた。「駿河湾を震源とする地震」の被災地は地震発生前の状況、首都圏は調査時点の状況を尋ねている。「全て固定して

いる（していた）」と「一部を固定している（していた）」を併せた、「何らかの対策をしている（していた）人の割合は、以下のとおり。

【6種類（タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫）の家具の固定率※】

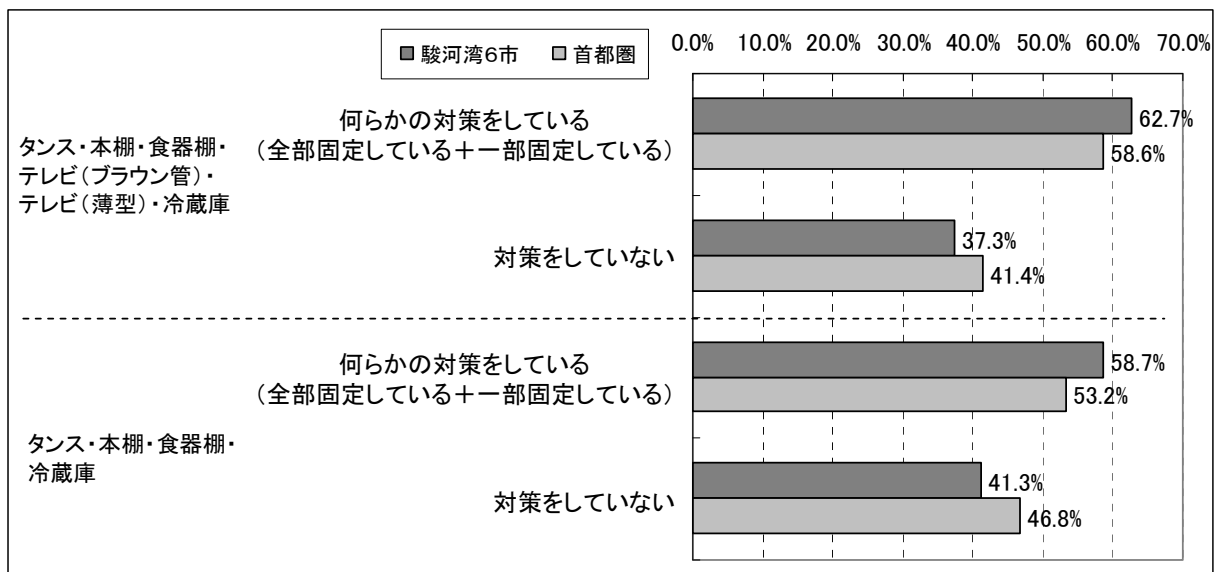
駿河湾6市：62.7% 首都圏：58.6%

※6種類のいずれかの家具を持っている人で、一つでも家具を固定している人の割合（以下同じ）

【4種類（タンス、本棚、食器棚、冷蔵庫）の家具の固定率】

駿河湾6市：58.7% 首都圏：53.2%

図2：家具の固定率



②家具を固定しない理由（別表6）

家具を固定しない理由として「その他」「特にない」を除く7項目のうち、回答が多い上位2位までの理由及び回答者の割合は、以下のとおり。

1位 面倒くさい 駿河湾6市：23.4% 首都圏：39.6%

2位 お金がかかる 駿河湾6市：18.7% 首都圏：23.9%

なお、「必要性がわからない」とする理由は、駿河湾6市で2.4%、首都圏で4.9%に過ぎない。

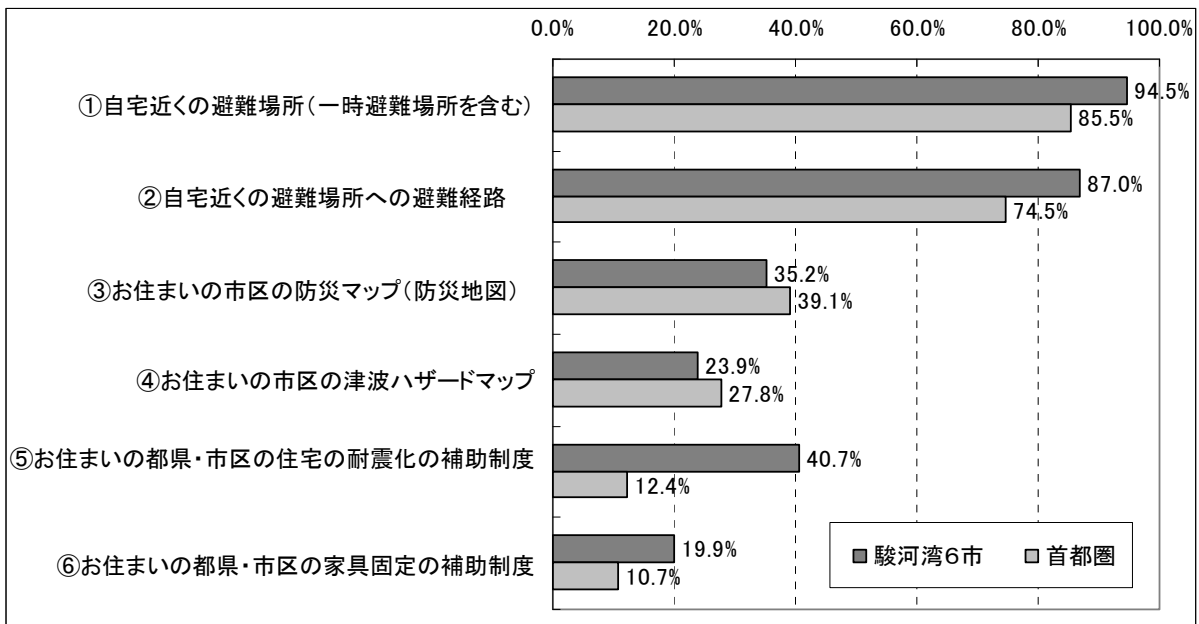
③枕元近くにある家具（別表7）

枕元近くにある家具を尋ねたところ、枕元の近くに家具がない人が最も多く、駿河湾6市で45.0%、首都圏で47.5%であった。

④防災施策等の認知度（別表 8）

「自宅近くの避難場所」、「自宅近くの避難場所への避難経路」、お住まいの市区の「防災マップ（防災地図）」、「津波ハザードマップ」、「住宅の耐震化の補助制度」、「家具の固定の補助制度」の認知度について尋ねた。それぞれの施策について「知っている」とする人の割合は、下図のとおり（防災マップ、津波ハザードマップ、住宅の耐震化の補助制度、家具の固定の補助制度は、それぞれ当該施策が存在している市区町村に居住している人に占める割合）。

図 3：防災施策の認知度（「知っている」人の割合）

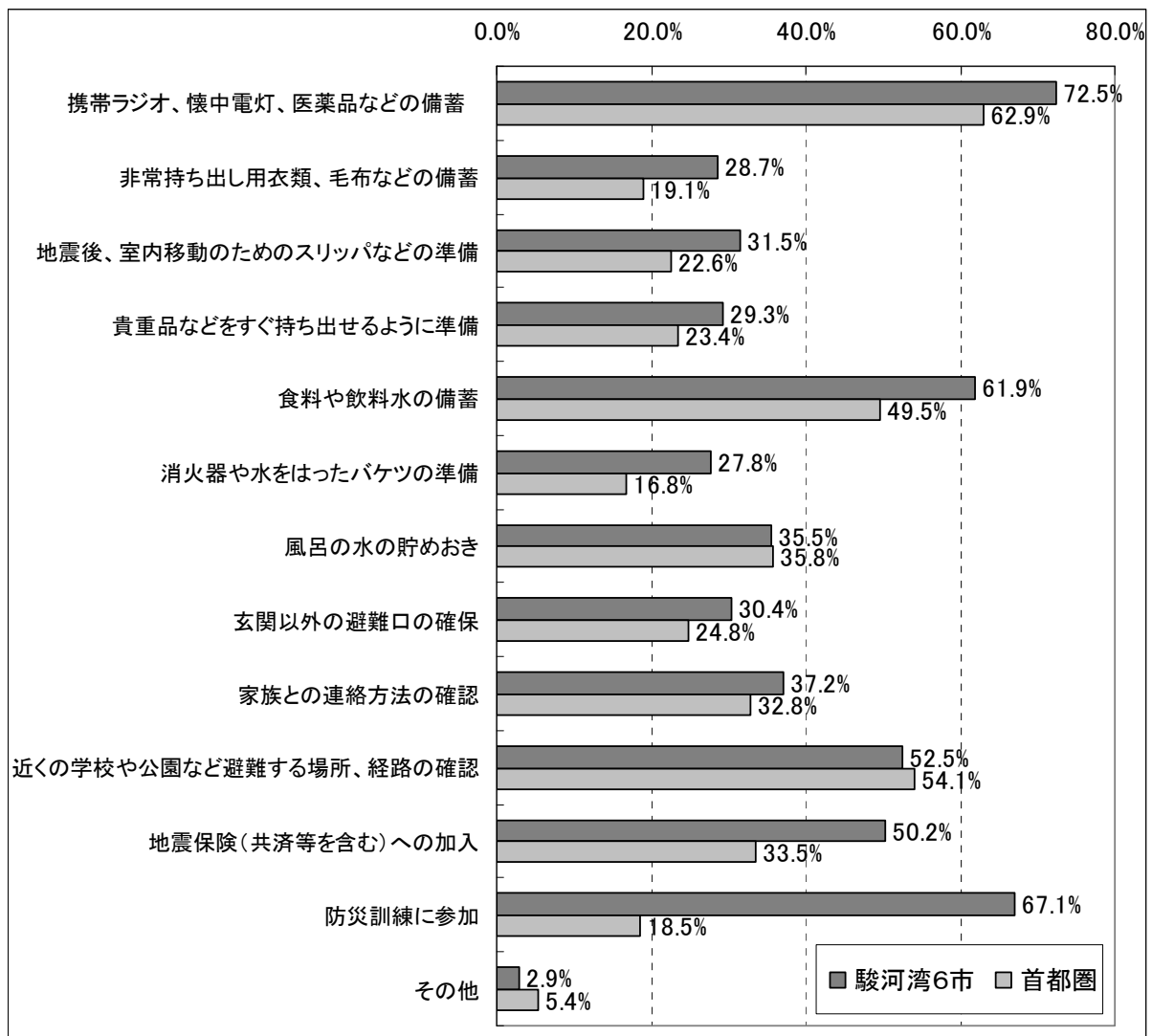


⑤日頃からの防災の取組（別表 10）

13の防災に係る取組状況を尋ねたところ、それぞれの取組について、取り組んでいる人の割合は、以下のとおり。

なお、日頃から防災について何も取り組んでいない人は、駿河湾6市ではゼロ、首都圏でも0.9%であった。

図4：日頃からの防災の取組（「普段から取り組んでいる」と回答した人の割合）



調査の詳細については、別表・別紙を参照してください。

別表：集計表

別紙1-1：「駿河湾を震源とする地震」に関するアンケート調査結果について

別紙1-2：「駿河湾を震源とする地震」に関するアンケート調査結果 集計表

別紙1-3：「駿河湾を震源とする地震」に関するアンケート調査票

別紙2-1：地震防災に関するアンケート調査結果について（首都圏）

別紙2-2：地震防災に関するアンケート調査結果（首都圏） 集計表

別紙2-3：地震防災に関するアンケート調査票（首都圏）

別表1① 固定済みの家具等の被害状況

	タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫(平均値)		タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫(平均値)		タンス		本棚		食器棚		テレビ(ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	510	100.0%	474	100.0%	325	100.0%	196	100.0%	340	100.0%	112	100.0%	145	100.0%	72	100.0%
全部倒れた	—	0.2%	—	0.2%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
一部倒れた	—	1.4%	—	1.5%	1	0.3%	2	1.0%	10	2.9%	3	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
倒れず、所定の場所から大きくずれた	—	1.5%	—	1.7%	3	0.9%	4	2.0%	7	2.1%	1	0.9%	1	0.7%	1	1.4%
目立った被害なし	—	96.9%	—	96.5%	321	98.8%	166	84.7%	275	80.9%	108	96.4%	144	99.3%	70	97.2%
中のものが落ちた	—	13.2%	—	13.2%	—	—	23	11.7%	48	14.1%	—	—	—	—	—	—

注)有効回答数には、無回答を含まない。

注)家具グループ平均における有効回答数は、各グループの家具いずれか一つを所有しており、設問に回答している者とした。

別表1② 固定していなかった家具等の被害状況

	タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫(平均値)		タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫(平均値)		タンス		本棚		食器棚		テレビ(ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	847	100.0%	833	100.0%	664	100.0%	542	100.0%	526	100.0%	663	100.0%	420	100.0%	752	100.0%
全部倒れた	—	0.6%	—	0.3%	1	0.2%	4	0.7%	1	0.2%	11	1.7%	1	0.2%	2	0.3%
一部倒れた	—	3.5%	—	2.6%	17	2.6%	20	3.7%	19	3.6%	44	6.6%	14	3.3%	4	0.5%
倒れず、所定の場所から大きくずれた	—	5.8%	—	5.8%	43	6.5%	24	4.4%	15	2.9%	36	5.4%	25	6.0%	52	6.9%
目立った被害なし	—	90.2%	—	91.2%	603	90.8%	418	77.1%	389	74.0%	572	86.3%	380	90.5%	694	92.3%
中のものが落ちた	—	16.7%	—	16.7%	—	—	76	14.0%	102	19.4%	—	—	—	—	—	—

注)有効回答数には、無回答を含まない。

注)家具グループ平均における有効回答数は、各グループの家具いずれか一つを所有しており、設問に回答している者とした。

別表2 地震前に固定していなかった家具の地震後の固定状況

	タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫		タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫		タンス		本棚		食器棚		テレビ(ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	793	100.0%	773	100.0%	625	100.0%	512	100.0%	501	100.0%	556	100.0%	400	100.0%	686	100.0%
すべて固定した	23	2.9%	25	3.2%	49	7.8%	25	4.9%	42	8.4%	25	4.5%	29	7.3%	26	3.8%
一部を固定した	283	35.7%	229	29.6%	122	19.5%	73	14.3%	64	12.8%	39	7.0%	48	12.0%	22	3.2%
固定をしていない	487	61.4%	519	67.1%	454	72.6%	414	80.9%	395	78.8%	492	88.5%	323	80.8%	638	93.0%

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表3 地震後の耐震診断の実施状況(駿河湾6市)

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	363	100.0%	350	100.0%	11	100.0%
実施した	7	1.9%	7	2.0%	0	0.0%
実施していない	332	91.5%	319	91.1%	11	100.0%
実施していないが予定はある	24	6.6%	24	6.9%	0	0.0%

注)有効回答数は、地震前に耐震診断を実施していない人(地震前に無回答を含まない)。

注)「全体」には、住居について回答していない者も含むため、住居別の合計とは一致しない。

別表4 地震後の耐震補強工事の実施状況(駿河湾6市)

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	354	100.0%	341	100.0%	11	100.0%
実施した	4	1.1%	4	1.2%	0	0.0%
実施していない	332	93.8%	319	93.5%	11	100.0%
実施していないが予定はある	18	5.1%	18	5.3%	0	0.0%

注)有効回答数は、地震前に耐震補強工事を実施していない人(地震前に無回答を含まない)。

注)「全体」には、住居について回答していない者も含むため、住居別の合計とは一致しない。

別表5 家具の固定率

		駿河湾6市		首都圏	
		回答数	割合	回答数	割合
タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫	有効回答数	883	100.0%	1356	100.0%
	何らかの対策をしている	554	62.7%	794	58.6%
	対策をしていない	329	37.3%	562	41.4%
タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫	有効回答数	883	100.0%	1356	100.0%
	何らかの対策をしている	518	58.7%	722	53.2%
	対策をしていない	365	41.3%	634	46.8%
タンス・本棚・食器棚	有効回答数	870	100.0%	1331	100.0%
	何らかの対策をしている	513	59.0%	710	53.3%
	対策をしていない	357	41.0%	621	46.7%
タンス・本棚	有効回答数	851	100.0%	1295	100.0%
	何らかの対策をしている	414	48.6%	579	44.7%
	対策をしていない	437	51.4%	716	55.3%

注) 駿河湾6市は、地震前の状況

注) 有効回答数には、いずれも所有していない、無回答を含まない。

別表6 家具を固定しない理由

	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	753	100.0%	1310	100.0%
お金がかかる	141	18.7%	313	23.9%
必要性がわからない	18	2.4%	64	4.9%
借家などに住んでおり、自分だけで判断できない	43	5.7%	197	15.0%
効果があるか不明	69	9.2%	244	18.6%
やり方がわからない	101	13.4%	231	17.6%
面倒くさい	176	23.4%	515	39.3%
見た目が悪くなる	58	7.7%	215	16.4%
その他	213	28.3%	290	22.1%
特にない	165	21.9%	152	11.6%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表7 枕元の近くにある家具

	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	832	100.0%	1353	100.0%
枕元の近くに家具はない	374	45.0%	643	47.5%
タンス(衣装ボックスを含む)	270	32.5%	359	26.5%
本棚	82	9.9%	187	13.8%
冷蔵庫	6	0.7%	9	0.7%
テレビ(ブラウン管)	139	16.7%	121	8.9%
テレビ(薄型)	70	8.4%	83	6.1%
電子レンジ	3	0.4%	1	0.1%
花瓶	6	0.7%	8	0.6%
額縁	40	4.8%	60	4.4%
その他の家具	78	9.4%	159	11.8%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表8. 防災施策等の認知度

①自宅近くの避難場所(一時避難場所を含む)	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	871	100.0%	1358	100.0%
知っている	823	94.5%	1161	85.5%
知らない	48	5.5%	193	14.2%
②自宅近くの避難場所への避難経路	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	851	100.0%	1351	100.0%
知っている	740	87.0%	1007	74.5%
知らない	111	13.0%	344	25.5%
③お住まいの市区の防災マップ(防災地図)	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	799	100.0%	1325	100.0%
知っている	281	35.2%	518	39.1%
知らない	518	64.8%	807	60.9%
④お住まいの市区の津波ハザードマップ	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	761	100.0%	90	100.0%
知っている	182	23.9%	25	27.8%
知らない	579	76.1%	65	72.2%
⑤お住まいの都県・市区の住宅の耐震化の補助制度	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	811	100.0%	1326	100.0%
知っている	330	40.7%	164	12.4%
知らない	481	59.3%	1162	87.6%
⑥お住まいの都県・市区の家具固定の補助制度	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	783	100.0%	578	100.0%
知っている	156	19.9%	62	10.7%
知らない	627	80.1%	516	89.3%

注)③から⑥の有効回答数は該当施策がある市区町村に居住する回答者に限る。

中部圏・近畿圏は、上記の補正を行わないため、比較表には掲載していない。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表9. 日頃からの防災の取組

	駿河湾6市		首都圏	
	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	864	100.0%	1322	100.0%
携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの備蓄	626	72.5%	832	62.9%
非常持ち出し用衣類、毛布などの備蓄	248	28.7%	252	19.1%
地震後、室内移動のためのスリッパなどの準備	272	31.5%	299	22.6%
貴重品などをすぐ持ち出せるように準備	253	29.3%	309	23.4%
食料や飲料水の備蓄	535	61.9%	655	49.5%
消火器や水をはったバケツの準備	240	27.8%	222	16.8%
風呂の水の貯めおき	307	35.5%	473	35.8%
玄関以外の避難口の確保	263	30.4%	328	24.8%
家族との連絡方法の確認	321	37.2%	433	32.8%
近くの学校や公園など避難する場所、経路の確認	454	52.5%	715	54.1%
地震保険(共済等を含む)への加入	434	50.2%	443	33.5%
防災訓練に参加	580	67.1%	245	18.5%
その他	25	2.9%	72	5.4%
なし	0	0.0%	12	0.9%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

「駿河湾を震源とする地震」に関するアンケート調査結果について

平成 22 年 1 月 12 日

内閣府（防災担当）

1. アンケートの概要

- ①調査対象地域：「駿河湾を震源とする地震」において被害が比較的大きかった静岡県内の 6 市（牧之原市、御前崎市、焼津市、伊豆市、静岡市、菊川市）
- ②実施時期：平成 21 年 10～11 月
- ③調査対象：20 才以上の住民（各市の被害に応じて住民基本台帳から無作為抽出）
1500 人
- ④回答数：887 人（回答率 59.1%）
- ⑤調査方式：郵送

2. 家具の固定**（1）家具の固定率（別表 1 - 3）**

- ①タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫：58.7%
- ②タンス・本棚・食器棚・テレビ（ブラウン管）・テレビ（薄型）・冷蔵庫：62.7%
- ③タンス・本棚・食器棚：59.0%

（その他特筆すべき数字）

- 20 歳代と 60－80 歳代では、約 8 ポイントの開き（①で約 54%と約 62%の違い）。
- 持ち家系と借家系を比較すると、約 30 ポイント近く低下（①で 61.3%→34.2%）。
- 持ち家系では、年代による差は約 5 ポイント程度しか見られない（①の 20 歳代で 58.3%、60－80 歳代で 64%）。
- 借家系では、特に 60－80 歳代の固定率が低い（約 20%程度）ものの、20－50 歳代では、約 40%程度と若干低い程度。

（2）地震後の家具の固定状況（別表 4）

- 駿河湾 6 市の住民に対して、「駿河湾を震源とする地震」を受けて、これまで行っていなかった家具の固定を実施したかを尋ねたところ（地震発生約 2 ヶ月後の状況）、タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫の 6 種類の家具のうち、地震前に固定していなかった家具を一つでも固定した人は、38.6%となっている。

○家具別に見ると、地震前には家具固定を行っていなかったタンスのうち、27.4%については地震後に何らかの固定が行われていた。また、本棚、食器棚、テレビ（薄型）についても、約20%が地震後に家具固定が行われていた。

（3）駿河湾の地震における家具固定の効果（別表5）

○タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫のそれぞれについて、固定していた家具と、固定していなかった家具の地震による被害を尋ねた。「駿河湾を震源とする地震」では、家具の被害はほとんどなかった（約9割）ものの、「倒れず、所定の場所から大きくずれた」、「全部倒れた」及び「一部倒れた」家具で見ると、固定していなかった家具の9.9%に何らかの被害が生じているのに対して、固定していた家具の被害は3.1%と、7ポイント近く低くなった。

【6種の家具の平均値】

固定していた家具：目立った被害なし（96.9%）	} 3.1%
倒れず、所定の場所から大きくずれた（1.5%）	
全部倒れた、一部倒れた（1.6%）	
固定していなかった家具：目立った被害なし（90.2%）	} 9.9%
倒れず、所定の場所から大きくずれた（5.8%）	
全部倒れた、一部倒れた（4.1%）	

（4）家具別の固定の状況と固定器具の種類（別表6）

- タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫の中で、固定されている割合が高いのは、タンス、食器棚（いずれも約45%）。
- タンスは、L型金具・平型金具の割合が高い（46.8%）。
- タンス、本棚、食器棚では、L型金具・平型金具、ポール式器具が固定するための器具として多く使われている。
- テレビ（薄型）を固定する器具は、ワイヤー式器具が多く使われている（57.7%）。

（5）本棚、食器棚への落下防止器具の有無（別表7）

- 本棚へ書籍の落下防止措置を講じている割合は、1割を満たない。
- 食器棚へ書籍の落下防止措置を講じている割合は、2割程度。

（6）家具固定をしない理由（別表8）

- 一番多い理由は「その他」で28.3%、次点が「面倒くさい」で23.4%。また、「お金がかかる」は18.7%。

←「その他」の理由としては、「実施するつもりだが、まだ出来ていない」、「人のいない部屋の家具は固定していない」、「倒れても危険ではない」といった回答が多い。

(その他特筆すべき数字)

○借家に住んでいる人に限ってみると、「借家などに住んでおり、自分だけで判断できない」とする理由が、62.7%で最も多い。

○「必要性がわからない」とする理由は、2.4%で最も低い。

(7) 枕元の近くにある家具 (別表9)

○枕元近くに家具はないとする回答が多い (45.0%)。

○枕元近くにある家具は、タンス (32.5%) とブラウン管テレビ (16.7%) が多い。

3. 耐震診断・耐震補強工事の実施状況

(1) 耐震診断の実施状況 (別表10)

○持ち家系では、45.7%が「耐震診断を実施済みであった」(13.5%)又は「新しい建物なので診断の必要はなかった」(32.2%)と回答している。

(2) 地震後の耐震診断の実施状況 (別表11)

○地震発生後の耐震診断実施状況は、持ち家系で「実施した」が2.0%、「実施していないが予定はある」が6.9%であった。

(3) 耐震補強工事の実施状況 (別表12)

○持ち家系では、40.8%が「耐震補強工事を実施済みであった」(8.0%)又は「耐震性があると診断されている(建築年代が新しい建物を含む)」(32.8%)と回答している。

○借家系では、74.3%が「わからない」と回答している。

(4) 地震後の耐震補強工事の実施状況 (別表13)

○地震発生後の耐震補強工事の実施状況は、持ち家系で「実施した」が1.2%、「実施していないが予定はある」が5.3%であった。

4. 防災意識

(1) 防災施策等の認知度 (別表14)

○避難場所 (94.5%) や避難経路 (86.9%) を知っている人は多い。

○防災マップは、避難場所や避難経路に比べて知らない人が多い(35.0%)ものの、

60－80 歳代になると認知度が向上する（51.2%）。

○津波ハザードマップや耐震化・家具の固定の補助制度については、知らない人の割合が高い（約6割～8割）。

（2）日頃からの防災の取組（別表15）

○日頃からの防災の取組で多いものは、「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの備蓄」（72.5%）、「防災訓練に参加」（67.1%）、「食料や飲料水の備蓄」（61.9%）となっている。「防災訓練に参加」については、20 歳代では34.1%となっており、60－80 歳代と比較して約40ポイント低い。

○世代別の平均的な取組状況としては20 歳代が約3割であるのに対して、60－80 歳代は約5割となっており、日頃から取り組んでいる事項が多い。

別表1 家具の固定率(年代別)

		全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫	有効回答数	883	100.0%	48	100.0%	499	100.0%	327	100.0%
	何らかの対策をしている	554	62.7%	30	62.5%	304	60.9%	218	66.7%
	対策をしていない	329	37.3%	18	37.5%	195	39.1%	109	33.3%
タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫	有効回答数	883	100.0%	48	100.0%	499	100.0%	327	100.0%
	何らかの対策をしている	518	58.7%	26	54.2%	288	57.7%	202	61.8%
	対策をしていない	365	41.3%	22	45.8%	211	42.3%	125	38.2%
タンス・本棚・食器棚	有効回答数	870	100.0%	47	100.0%	495	100.0%	319	100.0%
	何らかの対策をしている	513	59.0%	25	53.2%	287	58.0%	199	62.4%
	対策をしていない	357	41.0%	22	46.8%	208	42.0%	120	37.6%
タンス・本棚	有効回答数	851	100.0%	47	100.0%	483	100.0%	312	100.0%
	何らかの対策をしている	414	48.6%	18	38.3%	230	47.6%	164	52.6%
	対策をしていない	437	51.4%	29	61.7%	253	52.4%	148	47.4%

注)「全体」には、世代について回答していない者も含むため、世代別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、いずれも所有していない、無回答を含まない。

別表2 家具の固定率(住居形態別)

		全体		持ち家		借家	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫	有効回答数	883	100.0%	801	100.0%	73	100.0%
	何らかの対策をしていた	554	62.7%	525	65.5%	27	37.0%
	対策をしていなかった	329	37.3%	276	34.5%	46	63.0%
タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫	有効回答数	883	100.0%	801	100.0%	73	100.0%
	何らかの対策をしていた	518	58.7%	491	61.3%	25	34.2%
	対策をしていなかった	365	41.3%	310	38.7%	48	65.8%
タンス・本棚・食器棚	有効回答数	870	100.0%	791	100.0%	70	100.0%
	何らかの対策をしていた	513	59.0%	486	61.4%	25	35.7%
	対策をしていなかった	357	41.0%	305	38.6%	45	64.3%
タンス・本棚	有効回答数	851	100.0%	776	100.0%	66	100.0%
	何らかの対策をしていた	414	48.6%	393	50.6%	19	28.8%
	対策をしていなかった	437	51.4%	383	49.4%	47	71.2%

注)「全体」には、世代について回答していない者も含むため、世代別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、いずれも所有していない、無回答を含まない。

別表3 家具の固定率(年代別×住居形態別)

		全体	20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
		割合	持ち家	借家	持ち家	借家	持ち家	借家
タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしていた	62.7%	69.4%	41.7%	62.8%	42.2%	69.1%	18.8%
	対策をしていなかった	37.3%	30.6%	58.3%	37.2%	57.8%	30.9%	81.3%
タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしていた	58.7%	58.3%	41.7%	59.7%	37.8%	64.0%	18.8%
	対策をしていなかった	41.3%	41.7%	58.3%	40.3%	62.2%	36.0%	81.3%
タンス・本棚・食器棚	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしていた	59.0%	55.6%	45.5%	59.9%	38.6%	64.5%	20.0%
	対策をしていなかった	41.0%	44.4%	54.5%	40.1%	61.4%	35.5%	80.0%
タンス・本棚	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしていた	48.6%	41.7%	27.3%	49.1%	31.7%	54.0%	21.4%
	対策をしていなかった	51.4%	58.3%	72.7%	50.9%	68.3%	46.0%	78.6%

注)「全体」には、住居・世代について回答していない者も含むため、年代別・住居別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、いずれも所有していない、無回答を含まない。

※持ち家、借家の分類(以下同じ)

持ち家:持ち家(一戸建て)、持ち家(分譲マンション)

借家:民間の借家(一戸建て)、民間の借家(マンション・アパート)、公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート、社宅・公務員住宅などの給与住宅

別表4 地震前に固定していなかった家具の地震後の固定状況

	タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫		タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫		タンス		本棚		食器棚		テレビ(ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	793	100.0%	773	100.0%	625	100.0%	512	100.0%	501	100.0%	556	100.0%	400	100.0%	686	100.0%
すべて固定した	23	2.9%	25	3.2%	49	7.8%	25	4.9%	42	8.4%	25	4.5%	29	7.3%	26	3.8%
一部を固定した	283	35.7%	229	29.6%	122	19.5%	73	14.3%	64	12.8%	39	7.0%	48	12.0%	22	3.2%
固定をしていない	487	61.4%	519	67.1%	454	72.6%	414	80.9%	395	78.8%	492	88.5%	323	80.8%	638	93.0%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表5① 固定済みの家具等の被害状況

	タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫(平均値)		タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫(平均値)		タンス		本棚		食器棚		テレビ(ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	510	100.0%	474	100.0%	325	100.0%	196	100.0%	340	100.0%	112	100.0%	145	100.0%	72	100.0%
全部倒れた	—	0.2%	—	0.2%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
一部倒れた	—	1.4%	—	1.5%	1	0.3%	2	1.0%	10	2.9%	3	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
倒れず、所定の場所から大きくずれた	—	1.5%	—	1.7%	3	0.9%	4	2.0%	7	2.1%	1	0.9%	1	0.7%	1	1.4%
目立った被害なし	—	96.9%	—	96.5%	321	98.8%	166	84.7%	275	80.9%	108	96.4%	144	99.3%	70	97.2%
中のものが落ちた	—	13.2%	—	13.2%	—	—	23	11.7%	48	14.1%	—	—	—	—	—	—

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表5② 固定していなかった家具等の被害状況

	タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫(平均値)		タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫(平均値)		タンス		本棚		食器棚		テレビ(ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	847	100.0%	833	100.0%	664	100.0%	542	100.0%	526	100.0%	663	100.0%	420	100.0%	752	100.0%
全部倒れた	—	0.6%	—	0.3%	1	0.2%	4	0.7%	1	0.2%	11	1.7%	1	0.2%	2	0.3%
一部倒れた	—	3.5%	—	2.6%	17	2.6%	20	3.7%	19	3.6%	44	6.6%	14	3.3%	4	0.5%
倒れず、所定の場所から大きくずれた	—	5.8%	—	5.8%	43	6.5%	24	4.4%	15	2.9%	36	5.4%	25	6.0%	52	6.9%
目立った被害なし	—	90.2%	—	91.2%	603	90.8%	418	77.1%	389	74.0%	572	86.3%	380	90.5%	694	92.3%
中のものが落ちた	—	16.7%	—	16.7%	—	—	76	14.0%	102	19.4%	—	—	—	—	—	—

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表6 家具別の固定の状況と固定器具の種類

固定率	タンス		本棚		食器棚		テレビ (ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	871	100.0%	847	100.0%	861	100.0%	841	100.0%	768	100.0%	849	100.0%
全て固定していた	92	10.6%	86	10.2%	250	29.0%	43	5.1%	97	12.6%	48	5.7%
一部固定していた	272	31.2%	124	14.6%	123	14.3%	88	10.5%	57	7.4%	31	3.7%
固定していなかった	461	52.9%	478	56.4%	462	53.7%	625	74.3%	396	51.6%	767	90.3%
所有していない	46	5.3%	159	18.8%	26	3.0%	85	10.1%	218	28.4%	3	0.4%
器具の種類 (複数回答)	タンス		本棚		食器棚		テレビ (ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	331	100.0%	197	100.0%	341	100.0%	117	100.0%	142	100.0%	75	100.0%
造り付け	56	16.9%	42	21.3%	141	41.3%	—	—	—	—	6	8.0%
ストッパー	74	22.4%	24	12.2%	40	11.7%	18	15.4%	—	—	20	26.7%
粘着マット	37	11.2%	9	4.6%	10	2.9%	42	35.9%	48	33.8%	7	9.3%
L型金具・平型金具	155	46.8%	78	39.6%	106	31.1%	—	—	—	—	—	—
ポール式器具	95	28.7%	47	23.9%	53	15.5%	—	—	—	—	—	—
ベルト(ワイヤー)式器具	61	18.4%	31	15.7%	35	10.3%	60	51.3%	82	57.7%	29	38.7%
その他	11	3.3%	6	3.0%	12	3.5%	14	12.0%	21	14.8%	19	25.3%

注)有効回答数には、所有していない、無回答を含まない。

別表7① 本棚に書籍の落下を防止する器具をつけているか

	回答数	割合
有効回答数	669	100.0%
全ての棚につけている	13	1.9%
一部の棚につけている	43	6.4%
つけていない	613	91.6%

注)有効回答数には、所有していない、無回答を含まない。

別表7② 食器棚に食器の落下を防止する器具をつけているか

	回答数	割合
有効回答数	802	100.0%
全ての棚につけている	79	9.9%
一部の棚につけている	98	12.2%
つけていない	625	77.9%

注)有効回答数には、所有していない、無回答を含まない。

別表8 家具を固定しない理由

	全体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	753	100.0%	678	100.0%	67	100.0%
お金がかかる	141	18.7%	122	18.0%	17	25.4%
必要性がわからない	18	2.4%	16	2.4%	1	1.5%
借家などに住んでおり、自分だけで判断できない	43	5.7%	1	0.1%	42	62.7%
効果があるか不明	69	9.2%	67	9.9%	2	3.0%
やり方がわからない	101	13.4%	94	13.9%	5	7.5%
面倒くさい	176	23.4%	162	23.9%	12	17.9%
見た目が悪くなる	58	7.7%	52	7.7%	4	6.0%
その他	213	28.3%	204	30.1%	8	11.9%
特になし	165	21.9%	158	23.3%	6	9.0%

注)「全体」には、住居について回答していない者も含むため、住居別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表9 枕元の近くにある家具

	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	832	100.0%	46	100.0%	479	100.0%	305	100.0%
枕元の近くに家具はない	374	45.0%	29	63.0%	217	45.3%	126	41.3%
タンス(衣装ボックスを含む)	270	32.5%	9	19.6%	145	30.3%	116	38.0%
本棚	82	9.9%	5	10.9%	56	11.7%	21	6.9%
冷蔵庫	6	0.7%	0	0.0%	1	0.2%	5	1.6%
テレビ(ブラウン管)	139	16.7%	2	4.3%	82	17.1%	55	18.0%
テレビ(薄型)	70	8.4%	4	8.7%	23	4.8%	43	14.1%
電子レンジ	3	0.4%	0	0.0%	1	0.2%	2	0.7%
花瓶	6	0.7%	0	0.0%	1	0.2%	5	1.6%
額縁	40	4.8%	0	0.0%	18	3.8%	22	7.2%
その他の家具	78	9.4%	4	8.7%	52	10.9%	22	7.2%

注)「全体」には、世代について回答していない者も含むため、世代別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表10 耐震診断の実施状況

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	857	100.0%	777	100.0%	71	100.0%
実施済みであった	111	13.0%	105	13.5%	5	7.0%
実施していなかった	368	42.9%	355	45.7%	11	15.5%
新しい建物なので診断の必要がなかった	258	30.1%	250	32.2%	5	7.0%
わからない	120	14.0%	67	8.6%	50	70.4%

注)「全体」には、住居について回答していない者も含むため、住居別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表11 地震後の耐震診断の実施状況

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	363	100.0%	350	100.0%	11	100.0%
実施した	7	1.9%	7	2.0%	0	0.0%
実施していない	332	91.5%	319	91.1%	11	100.0%
実施していないが予定はある	24	6.6%	24	6.9%	0	0.0%

注)「全体」には、住居について回答していない者も含むため、住居別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表12 耐震補強工事の実施状況

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	818	100.0%	741	100.0%	70	100.0%
実施済みであった	61	7.5%	59	8.0%	2	2.9%
実施していなかった	367	44.9%	354	47.8%	11	15.7%
耐震性があると診断されている(建築年代が新しい建物を含む)	249	30.4%	243	32.8%	5	7.1%
わからない	141	17.2%	85	11.5%	52	74.3%

注)「全体」には、住居について回答していない者も含むため、住居別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表13 地震後の耐震補強工事の実施状況

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	354	100.0%	341	100.0%	11	100.0%
実施した	4	1.1%	4	1.2%	0	0.0%
実施していない	332	93.8%	319	93.5%	11	100.0%
実施していないが予定はある	18	5.1%	18	5.3%	0	0.0%

注)「全体」には、住居について回答していない者も含むため、住居別の合計とは一致しない。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表14 防災施策等の認知度

①自宅近くの避難場所(一時避難場所を含む)	全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	869	100.0%	48	100.0%	502	100.0%	319	100.0%
知っている	821	94.5%	38	79.2%	471	93.8%	312	97.8%
知らない	48	5.5%	10	20.8%	31	6.2%	7	2.2%
②自宅近くの避難場所への避難経路	全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	849	100.0%	48	100.0%	499	100.0%	302	100.0%
知っている	738	86.9%	32	66.7%	423	84.8%	283	93.7%
知らない	111	13.1%	16	33.3%	76	15.2%	19	6.3%
③お住まいの市区の防災マップ(防災地図)	全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	797	100.0%	48	100.0%	493	100.0%	256	100.0%
知っている	279	35.0%	6	12.5%	142	28.8%	131	51.2%
知らない	518	65.0%	42	87.5%	351	71.2%	125	48.8%
④お住まいの市区の津波ハザードマップ	全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	759	100.0%	48	100.0%	476	100.0%	235	100.0%
知っている	180	23.7%	4	8.3%	97	20.4%	79	33.6%
知らない	579	76.3%	44	91.7%	379	79.6%	156	66.4%
⑤お住まいの都県・市区の住宅の耐震化の補助制度	全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	809	100.0%	48	100.0%	490	100.0%	271	100.0%
知っている	330	40.8%	5	10.4%	149	30.4%	176	64.9%
知らない	479	59.2%	43	89.6%	341	69.6%	95	35.1%
⑥お住まいの都県・市区の家具固定の補助制度 (制度のない伊豆市を除く)	全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	781	100.0%	46	100.0%	478	100.0%	257	100.0%
知っている	156	19.9%	3	6.5%	55	11.5%	98	38.1%
知らない	625	80.1%	43	93.5%	423	88.5%	159	61.9%

注) ③から⑥の有効回答数は該当施策がある市区町村に居住する回答者に限る。

注) 「全体」には、世代について回答していない者も含むため、世代別の合計とは一致しない。

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表15 日頃からの防災の取組

	全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
調査数	864	100.0%	44	100.0%	492	100.0%	326	100.0%
携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの備蓄	626	72.5%	25	56.8%	326	66.3%	273	83.7%
非常持ち出し用衣類、毛布などの備蓄	248	28.7%	11	25.0%	121	24.6%	116	35.6%
地震後、室内移動のためのスリッパなどの準備	272	31.5%	9	20.5%	144	29.3%	118	36.2%
貴重品などをすぐ持ち出せるように準備	253	29.3%	8	18.2%	110	22.4%	134	41.1%
食料や飲料水の備蓄	535	61.9%	24	54.5%	310	63.0%	200	61.3%
消火器や水をはったバケツの準備	240	27.8%	9	20.5%	110	22.4%	121	37.1%
風呂の水の貯めおき	307	35.5%	8	18.2%	143	29.1%	156	47.9%
玄関以外の避難口の確保	263	30.4%	5	11.4%	121	24.6%	137	42.0%
家族との連絡方法の確認	321	37.2%	14	31.8%	174	35.4%	133	40.8%
近くの学校や公園など避難する場所、経路の確認	454	52.5%	19	43.2%	243	49.4%	191	58.6%
地震保険(共済等を含む)への加入	434	50.2%	11	25.0%	245	49.8%	177	54.3%
防災訓練に参加	580	67.1%	15	34.1%	320	65.0%	244	74.8%
その他	25	2.9%	1	2.3%	10	2.0%	14	4.3%
なし	—	—	—	—	—	—	—	—

注) 「全体」には、世代について回答していない者も含むため、世代別の合計とは一致しない。

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

(参考)回答者の属性

参考1:年代

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	合計
48	137	153	215	220	97	15	885
5.4%	15.5%	17.3%	24.3%	24.9%	11.0%	1.7%	100.0%

無回答を除く

参考2:世帯状況

一人暮らし	家族と暮らしている	その他	調査数
29	836	4	869
3.3%	96.2%	0.5%	100.0%

無回答を除く

↓ 無回答33を除く803の内訳

夫婦のみ	夫婦と子供	ひとり親と子供	3世代同居	4世代以上同居	兄弟姉妹のみ	その他
142	283	56	230	25	1	66
17.7%	35.2%	7.0%	28.6%	3.1%	0.1%	8.2%

無回答を除く

参考3:住居状況

持ち家(一戸建て)	持ち家(分譲マンション)	民間の借家(一戸建て)	民間の借家(マンション・アパート)	公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート	社宅・公務員住宅などの給与住宅	その他	調査数
803	2	20	40	7	6	7	885
0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

無回答を除く

「駿河湾を震源とする地震」に関するアンケート調査票

ご回答にあたっては、本調査票の宛名のご本人でなくても、ご家庭内の防災対策に詳しい20歳以上の方ならどなたでも回答して頂いて結構です。

ご記入された回答用紙は、同封の返信用封筒に封入し、平成21年11月4日(水)までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

はじめに、このアンケートに回答される方についてお尋ねします。
該当する番号を○で囲んでください。

問1 あなたの性別は？

- 1 男性 2 女性

問2 あなたの年齢は？

- 1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代
5 60歳代 6 70歳代 7 80歳代以上

問3 あなたの世帯状況は？

- 1 一人暮らし
2 家族と暮らしている →
3 その他

(問3で2と回答した方)

該当する番号を○で囲んでください。

- 1 夫婦のみ 2 夫婦と子供
3 ひとり親と子供 4 3世代同居
5 4世代以上同居 6 兄弟姉妹のみ
7 その他

問4 あなたのお住まいは？

- 1 持ち家(一戸建て) 2 持ち家(分譲マンション)
3 民間の借家(一戸建て) 4 民間の借家(マンション・アパート)
5 公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート 6 社宅・公務員住宅などの給与住宅
7 その他

問5 あなたの住んでいる場所は、次のどこですか？ いずれかの番号を○で囲んでください。

- 1 静岡市葵区 2 静岡市駿河区 3 静岡市清水区
4 焼津市 5 伊豆市 6 御前崎市
7 牧之原市 8 菊川市

次に、8月11日午前5時7分に「駿河湾を震源とする地震」が発生した際の状況についてお伺いします。該当する番号を○で囲んでください。

問6 地震が起こったとき、どちらにいらっしゃいましたか？

- 1 自宅 2 自宅以外の屋内(市内) 3 自宅以外の屋内(市外)
4 屋外(市内) 5 屋外(市外)

問7 地震によって、あなたご自身は負傷しましたか？

- 1 はい →
2 いいえ

(問7で1と回答した方) 該当する番号を○で囲んでください。

- 1 家具の転倒による負傷 2 物の落下による負傷
3 調理器具や熱湯等による火傷 4 ガラス片による負傷
5 階段等での転倒 6 その他(具体的に:.....)

【※問3で「2 家族と暮らしている」と答えた方のみお答えください。】

問8 地震が起こったときに、ご自宅にいらしたご家族の中に、負傷された方はいますか？

- 1 はい →
2 いいえ

(問8で1と回答した方) 該当する番号を○で囲んでください。

- 1 家具の転倒による負傷 2 物の落下による負傷
3 調理器具や熱湯等による火傷 4 ガラス片による負傷
5 階段等での転倒 6 その他(具体的に:.....)

【以下、全員がお答えください。】

次に、8月11日時点における家具の固定の状況についてお尋ねします。

該当する番号を○で囲んでください。

※家具の固定器具については、別添の参考資料「固定器具表」をご覧ください。

問9 タンスについて、お伺いします。

①タンスの固定の状況について

- 1 全て固定していた →
2 一部のタンスを固定していた →
3 固定していなかった
4 タンスを所有していない →問10へ

(問9で1または2と回答した方)

固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。

- 1 造り付け 2 ストッパー 3 粘着マット
4 L型金具・平型金具 5 ポール式器具
6 ベルト(ワイヤー)式器具
7 その他(具体名.....)

②タンスの被害について、あてはまる番号をそれぞれ○で囲んでください。

	固定済のタンス	固定していなかったタンス
全て倒れた	1	1
一部倒れた	2	2
倒れず、所定の場所から大きくずれた	3	3
目立った被害はなし	4	4

問10 本棚について、お伺いします。

①本棚の固定の状況について

- 1 全て固定していた →
2 一部の本棚を固定していた →
3 固定していなかった
4 本棚を所有していない →問11へ

(問10で1または2と回答した方)

固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。

- 1 造り付け 2 ストッパー 3 粘着マット
4 L型金具・平型金具 5 ポール式器具
6 ベルト(ワイヤー)式器具
7 その他(具体名.....)

②本棚の被害について、あてはまる番号をそれぞれ○で囲んでください。

	固定済の本棚	固定していなかった本棚
全て倒れた	1	1
一部倒れた	2	2
倒れず、所定の場所から大きくずれた	3	3
目立った被害はなし	4	4
中の本が落下	5	5

③本棚には書籍の落下を防止する器具(扉、滑り止めシートなど)をつけていましたか?

- 1 全ての棚につけていた
- 2 一部の棚につけていた
- 3 つけていなかった

問 1 1 食器棚について、お伺いします。

①食器棚の固定の状況について

- 1 全て固定していた →
- 2 一部の食器棚を固定していた →
- 3 固定していなかった
- 4 食器棚を所有していない →問 12 へ

(問 1 1 で 1 または 2 と回答した方)
固定方法について、該当する番号を全て○で
囲んでください。

- 1 造り付け 2 ストッパー 3 粘着マット
- 4 L型金具・平型金具 5 ポール式器具
- 6 ベルト(ワイヤー)式器具
- 7 その他(具体名.....)

②食器棚の被害について、あてはまる番号をそれぞれ○で囲んでください。

	固定済の食器棚	固定していなかった食器棚
全て倒れた	1	1
一部倒れた	2	2
倒れず、所定の場所から大きくずれた	3	3
目立った被害はなし	4	4
中の食器が落下	5	5

③食器棚には開き防止金具や装置をつけていましたか?

- 1 全ての戸につけていた
- 2 一部の戸につけていた
- 3 つけていなかった

問 1 2 テレビ(ブラウン管)について、お伺いします。

①テレビ(ブラウン管)の固定の状況について

- 1 全て固定していた →
- 2 一部のテレビを固定していた →
- 3 固定していなかった
- 4 テレビ(ブラウン管)を所有していない →問 13 へ

(問 1 2 で 1 または 2 と回答した方)
固定方法について、該当する番号を全て○で
囲んでください。

- 1 ストッパー 2 粘着マット
- 3 ベルト(ワイヤー)式器具
- 4 その他(具体名.....)

②テレビ(ブラウン管)の被害について、あてはまる番号をそれぞれ○で囲んでください。

	固定済のテレビ	固定していなかったテレビ
全て倒れた	1	1
一部倒れた	2	2
倒れず、所定の場所から大きくずれた	3	3
目立った被害はなし	4	4

問13 テレビ（薄型）について、お伺いします。

①テレビ（薄型）の固定の状況について

- 1 全て固定していた →
- 2 一部のテレビを固定していた →
- 3 固定していなかった
- 4 テレビ（薄型）を所有していない →問14へ

（問13で1または2と回答した方）
 固定方法について、該当する番号を全て○で
 囲んでください。
 1粘着マット 2ベルト(ワイヤー)式器具
 3その他(具体名.....)

②テレビ（薄型）の被害について、あてはまる番号をそれぞれ○で囲んでください。

	固定済のテレビ	固定していなかったテレビ
全て倒れた	1	1
一部倒れた	2	2
倒れず、所定の場所から大きくずれた	3	3
目立った被害はなし	4	4

問14 冷蔵庫について、お伺いします。

①冷蔵庫の固定の状況について

- 1 全て固定していた →
- 2 一部の冷蔵庫を固定していた →
- 3 固定していなかった
- 4 冷蔵庫を所有していない →問15へ

（問14で1または2と回答した方）
 固定方法について、該当する番号を全て○で
 囲んでください。
 1造り付け 2ストッパー 3粘着マット
 4ベルト(ワイヤー)式器具
 5その他(具体名.....)

②冷蔵庫の被害について、あてはまる番号をそれぞれ○で囲んでください。

	固定済の冷蔵庫	固定していなかった冷蔵庫
全て倒れた	1	1
一部倒れた	2	2
倒れず、所定の場所から大きくずれた	3	3
目立った被害はなし	4	4

問15 問9～14でお伺いした(8月11日の時点で)固定していなかった家具について、「駿河湾を震源とする地震」を受けて、家具の固定をされましたか？
 あてはまる番号をそれぞれの家具について○で囲んでください。

	タンス	本棚	食器棚	テレビ (ブラウン管)	テレビ (薄型)	冷蔵庫
全て固定した	1	1	1	1	1	1
一部を固定した	2	2	2	2	2	2
固定をしていない	3	3	3	3	3	3
所有していない	4	4	4	4	4	4

問16 あなたが家具固定をしない理由は何ですか？ 該当する番号を全て○で囲んでください。

- 1 すでに全ての家具を固定している
- 2 お金がかかる
- 3 必要性がわからない
- 4 借家などに住んでおり、自分だけで判断できない
- 5 効果があるか不明
- 6 やり方がわからない
- 7 面倒くさい
- 8 見た目が悪くなる
- 9 その他（具体的に：.....）
- 10 特にない

問17 以下の家具のうち、あなたの枕元の近くにあるものについて、該当する番号を全て○で囲んでください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 枕元の近くに家具はない | 2 タンス（衣装ボックスを含む） |
| 3 本棚 | 4 冷蔵庫 |
| 5 テレビ（ブラウン管） | 6 テレビ（薄型） |
| 7 電子レンジ | 8 花瓶 |
| 9 額縁 | |
| 10 その他の家具（具体的に：.....） | |

次に、あなたのお住まいの耐震化の取組についてお尋ねします。
該当する番号を○で囲んでください。

問18 耐震診断について、お伺いします。

- ① 8月11日の時点で、あなたのお住まいは、耐震診断を実施済みでしたか？
- 1 実施済みであった
 - 2 実施していなかった
 - 3 新しい建物なので診断の必要がない
 - 4 わからない

【※次の②については、①で「2 実施していなかった」と回答した方のみお答えください。】

- ② 8月11日の「駿河湾を震源とする地震」を受けて、耐震診断を実施しましたか？
- 1 実施した
 - 2 実施していない
 - 3 実施していないが予定はある

問19 耐震補強工事について、お伺いします。

- ① 8月11日の時点で、あなたのお住まいは、耐震補強工事を実施済みでしたか？
- 1 実施済みであった
 - 2 実施していなかった
 - 3 耐震性があると診断されている(建築年代が新しい建物を含む)
 - 4 わからない

【※次の②については、①で「2 実施していなかった」と回答した方のみお答えください。】

② 8月11日の「駿河湾を震源とする地震」を受けて、耐震補強工事を実施しましたか？

- 1 実施した
- 2 実施していない
- 3 実施していないが予定はある

あなたの防災意識についてお尋ねします。

問20 あなたは、以下についてご存じですか？ ①～⑥の各項目について、いずれかの番号を○で囲んでください。

	知っている	知らない
①自宅近くの避難場所（一時避難場所を含む）	1	2
②自宅近くの避難場所への避難経路	1	2
③お住まいの市の防災マップ（防災地図） ※	1	2
④お住まいの市の津波ハザードマップ ※	1	2
⑤お住まいの県・市の住宅の耐震化の補助制度 ※	1	2
⑥お住まいの県・市の家具固定の補助制度 ※	1	2


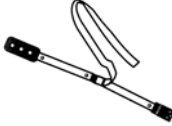
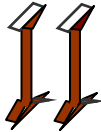
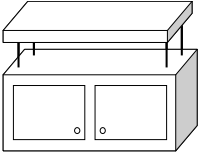

※ 市町村によっては、作成されていない場合や制度がない場合があります。

問21 あなたが普段から取り組んでいる防災の取組について、該当する番号を全て○で囲んでください。

- 1 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの備蓄
- 2 非常持ち出し用衣類、毛布などの備蓄
- 3 地震後、室内移動のためのスリッパなどの準備
- 4 貴重品などをすぐ持ち出せるように準備
- 5 食料や飲料水の備蓄
- 6 消火器や水をはったバケツの準備
- 7 風呂の水の貯めおき
- 8 玄関以外の避難口の確保
- 9 家族との連絡方法の確認
- 10 近くの学校や公園など避難する場所、経路の確認
- 11 地震保険（共済等を含む）への加入
- 12 防災訓練に参加
- 13 その他（具体的に：.....）

アンケートへのご協力ありがとうございました。

(参考資料) 固定器具表

	<p>ストッパー</p> <p>粘着性または衝撃吸収性のゲル状のものを床面の間にかませ、対象物を後傾させるタイプ</p>		<p>粘着マット</p> <p>粘着性または衝撃吸収性のゲル状のもので、対象物底面と床面を接着させるタイプ</p>
	<p>L型金具</p> <p>家具と壁をL型金具で固定するタイプ</p>		<p>ベルト式器具</p> <p>対象物と壁をそれぞれネジ留めした金具を、ベルトで結ぶタイプ</p>
	<p>ワイヤー式器具</p> <p>家具と家具台をワイヤーで固定するタイプ</p>		<p>ポール式</p> <p>ネジ留めすることなく、対象物と天井の間隙に設置する棒状のタイプ</p>
	<p>その他（隙間家具）</p> <p>ネジ留めすることなく、対象物と天井の間隙に設置する直方体状のタイプ</p>		<p>その他（粘着ベルト）</p> <p>対象物（主に家具）と壁を粘着させ、ベルトで固定するタイプ</p>

地震防災に関するアンケート調査結果について（首都圏）

平成 22 年 1 月 12 日

内閣府（防災担当）

1. アンケートの概要

①調査対象地域：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

②実施時期：平成 21 年 10～11 月

③調査対象：20 才以上の住民 1500 人

人口比をもとに調査会社（楽天リサーチ（株））のモニターから抽出

④回答数：1358 人（回答率：90.1%）

⑤調査方式：郵送

2. 家具の固定状況**（1）家具の固定率（別表 1 - 3）**

①タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫：53.2%

②タンス・本棚・食器棚・テレビ（ブラウン管）・テレビ（薄型）・冷蔵庫：58.6%

③タンス・本棚・食器棚：53.3%

（その他特筆すべき数字）

○20 歳代と 60-80 歳代では、約 20 ポイントの開き（①で約 40%と約 60%の違い）

○持ち家系と借家系を比較すると、約 20 ポイント近く低下（①で 53.2%→35.9%）。

○持ち家系では、年代による差がほとんど見られない。

○借家系では特に 20 歳代の固定率が低い（20%程度）ものの、中年・高齢者層では、40%程度と若干低い程度。

（2）家具別の固定の状況と固定器具の種類（別表 4）

○タンス、本棚、食器棚、テレビ（ブラウン管）、テレビ（薄型）、冷蔵庫の中で、固定されている割合が高いのは、タンス、本棚、食器棚（いずれも 3～4 割程度）。

○食器棚は造りつけの割合が高い（42.7%）。

○タンス・本棚・食器棚では、ストーパー、ポール式器具、L 型・平型金具が固定するための器具として多く使われている。

○テレビの固定する器具は、粘着マットとワイヤー式器具がほぼ半々となっている。

(3) 本棚、食器棚への落下防止器具の有無 (別表5)

- 本棚へ書籍の落下防止措置を講じている割合は、1割程度。
- 食器棚へ書籍の落下防止措置を講じている割合は、3割程度。

(4) 家具固定をしない理由 (別表6)

- 一番多い理由は「面倒くさい」で39.3%、次点が「お金がかかる」で23.9% (その他特筆すべき数字)
 - 借家に住んでいる人に限ってみると、「借家などに住んでおり、自分だけで判断できない」とする理由が、52.8%で最も多い。
 - 「必要性がわからない」とする理由は最も少なく、必要性の認識はされているものと考えられる。

(5) 枕元の近くにある家具 (別表7)

- 枕元近くに家具はないとする回答が多い (47.5%)。
- 枕元近くにある家具は、タンス (26.5%) と本棚 (13.8%) が多い。

2. 耐震診断・耐震補強工事の実施状況

(1) 耐震診断の実施状況 (別表8)

- 持ち家系では、39.4%が「耐震診断を実施済みである」(21.5%)又は「新しい建物なので診断の必要はない」(17.9%)と回答している。

(2) 耐震補強工事の実施状況 (別表9)

- 持ち家系では、41.0%が「耐震補強工事を実施済みである」(10.5%)又は「耐震性があると診断されている(建築年代が新しい建物を含む)」(30.5%)と回答している。
- 借家系では、72.1%が「わからない」と回答している。

3. 防災意識

(1) 防災施策等の認知度 (別表10)

- 避難場所 (85.7%) や避難経路 (74.5%) を知っている人は多い。
- 防災マップは、避難場所や避難経路に比べて知らない人が多い (39.1%) もの、60-80歳代になると認知度が向上する (56.5%)。
- 津波ハザードマップや耐震化・家具の固定の補助制度については、知らない人がほとんど (約9割)。

(2) 日頃からの防災の取組（別表 1 1）

- 日頃からの防災の取組で多いものは、「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの備蓄」(62.9%)、「近くの学校や公園など避難する場所、経路の確認」(54.1%)、「食料や飲料水の備蓄」(49.5%)となっている。この順序は、年齢によって大きな違いは見られない。
- 概して、60—80 歳代の方が、20 歳代よりも日頃の取り組まれている事項が多い。

別表1 家具の固定率(年代別)

		全体		20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫	有効回答数	1356	100.0%	201	100.0%	742	100.0%	413	100.0%
	何らかの対策をしている	794	58.6%	94	46.8%	424	57.1%	276	66.8%
	対策をしていない	562	41.4%	107	53.2%	318	42.9%	137	33.2%
タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫	有効回答数	1356	100.0%	201	100.0%	742	100.0%	413	100.0%
	何らかの対策をしている	722	53.2%	82	40.8%	389	52.4%	251	60.8%
	対策をしていない	634	46.8%	119	59.2%	353	47.6%	162	39.2%
タンス・本棚・食器棚	有効回答数	1331	100.0%	186	100.0%	732	100.0%	413	100.0%
	何らかの対策をしている	710	53.3%	76	40.9%	385	52.6%	249	60.3%
	対策をしていない	621	46.7%	110	59.1%	347	47.4%	164	39.7%
タンス・本棚	有効回答数	1295	100.0%	173	100.0%	715	100.0%	407	100.0%
	何らかの対策をしている	579	44.7%	63	36.4%	303	42.4%	213	52.3%
	対策をしていない	716	55.3%	110	63.6%	412	57.6%	194	47.7%

注)有効回答数には、いずれも所有していない、無回答を含まない。

別表2 家具の固定率(住居形態別)

		全体		持ち家		借家	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫	有効回答数	1356	100.0%	974	100.0%	373	100.0%
	何らかの対策をしている	794	58.6%	632	64.9%	156	41.8%
	対策をしていない	562	41.4%	342	35.1%	217	58.2%
タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫	有効回答数	1356	100.0%	974	100.0%	373	100.0%
	何らかの対策をしている	722	53.2%	582	59.8%	134	35.9%
	対策をしていない	634	46.8%	392	40.2%	239	64.1%
タンス・本棚・食器棚	有効回答数	1331	100.0%	971	100.0%	352	100.0%
	何らかの対策をしている	710	53.3%	575	59.2%	129	36.6%
	対策をしていない	621	46.7%	396	40.8%	223	63.4%
タンス・本棚	有効回答数	1295	100.0%	955	100.0%	333	100.0%
	何らかの対策をしている	579	44.7%	472	49.4%	101	30.3%
	対策をしていない	716	55.3%	483	50.6%	232	69.7%

注)有効回答数には、いずれも所有していない、無回答を含まない。

別表3 家具の固定率(年代別×住居形態別)

		全体	20歳代		30~50歳代		60~80歳代	
		割合	持ち家	借家	持ち家	借家	持ち家	借家
タンス・本棚・食器棚・テレビ(ブラウン管)・テレビ(薄型)・冷蔵庫	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしている	58.6%	68.5%	29.1%	62.2%	45.2%	67.9%	56.5%
	対策をしていない	41.4%	31.5%	70.9%	37.8%	54.8%	32.1%	43.5%
タンス・本棚・食器棚・冷蔵庫	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしている	53.2%	61.8%	23.6%	57.4%	40.6%	62.6%	43.5%
	対策をしていない	46.8%	38.2%	76.4%	42.6%	59.4%	37.4%	56.5%
タンス・本棚・食器棚	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしている	53.3%	58.4%	24.2%	57.3%	40.8%	62.1%	43.5%
	対策をしていない	46.7%	41.6%	75.8%	42.7%	59.2%	37.9%	56.5%
タンス・本棚	有効回答数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	何らかの対策をしている	44.7%	50.6%	21.2%	46.5%	31.9%	53.3%	40.9%
	対策をしていない	55.3%	49.4%	78.8%	53.5%	68.1%	46.7%	59.1%

注)有効回答数には、いずれも所有していない、無回答を含まない。

※持ち家、借家の分類(以下同じ)

持ち家:持ち家(一戸建て)、持ち家(分譲マンション)

借家:民間の借家(一戸建て)、民間の借家(マンション・アパート)、公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート、社宅・公務員住宅などの給与住宅

別表4 家具別の固定の状況と固定器具の種類

固定率	タンス		本棚		食器棚		テレビ (ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1168	100.0%	1149	100.0%	1227	100.0%	951	100.0%	935	100.0%	1346	100.0%
全て固定している	109	9.3%	166	14.4%	357	29.1%	52	5.5%	167	17.9%	87	6.5%
一部固定している	335	28.7%	229	19.9%	150	12.2%	72	7.6%	85	9.1%	17	1.3%
固定していない	724	62.0%	754	65.6%	720	58.7%	827	87.0%	683	73.0%	1242	92.3%
器具の種類 (複数回答)	タンス		本棚		食器棚		テレビ (ブラウン管)		テレビ(薄型)		冷蔵庫	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	434	100.0%	388	100.0%	503	100.0%	119	100.0%	250	100.0%	101	100.0%
造り付け	69	15.9%	70	18.0%	215	42.7%					14	13.9%
ストッパー	142	32.7%	81	20.9%	88	17.5%	17	14.3%			50	49.5%
粘着マット	70	16.1%	30	7.7%	29	5.8%	59	49.6%	123	49.2%	14	13.9%
L型金具・平型金具	94	21.7%	93	24.0%	59	11.7%						
ポール式器具	176	40.6%	118	30.4%	140	27.8%						
ベルト(ワイヤー)式器具	35	8.1%	25	6.4%	20	4.0%	47	39.5%	117	46.8%	11	10.9%
その他	19	4.4%	39	10.1%	26	5.2%	8	6.7%	29	11.6%	24	23.8%

注)有効回答数には、所有していない、無回答を含まない。

別表5① 本棚に書籍の落下を防止する器具をつけているか

	回答数	割合
有効回答数	1141	100.0%
全ての棚につけている	23	2.0%
一部の棚につけている	134	11.7%
つけていない	984	86.2%

注)有効回答数には、所有していない、無回答を含まない。

別表5② 食器棚に食器の落下を防止する器具をつけているか

	回答数	割合
有効回答数	1224	100.0%
全ての棚につけている	207	16.9%
一部の棚につけている	175	14.3%
つけていない	842	68.8%

注)有効回答数には、所有していない、無回答を含まない。

別表6 家具を固定しない理由

	全体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1310	100.0%	934	100.0%	369	100.0%
お金がかかる	313	23.9%	197	21.1%	115	31.2%
必要性がわからない	64	4.9%	50	5.4%	14	3.8%
借家などに住んでおり、自分だけで判断できない	197	15.0%	1	0.1%	195	52.8%
効果があるか不明	244	18.6%	192	20.6%	52	14.1%
やり方がわからない	231	17.6%	156	16.7%	74	20.1%
面倒くさい	515	39.3%	386	41.3%	126	34.1%
見た目が悪くなる	215	16.4%	174	18.6%	40	10.8%
その他	290	22.1%	229	24.5%	60	16.3%
特になし	152	11.6%	131	14.0%	20	5.4%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表7 枕元の近くにある家具

	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1353	100.0%	201	100.0%	740	100.0%	412	100.0%
枕元の近くに家具はない	643	47.5%	110	54.7%	356	48.1%	177	43.0%
タンス(衣装ボックスを含む)	359	26.5%	31	15.4%	200	27.0%	128	31.1%
本棚	187	13.8%	29	14.4%	109	14.7%	49	11.9%
冷蔵庫	9	0.7%	4	2.0%	4	0.5%	1	0.2%
テレビ(ブラウン管)	121	8.9%	12	6.0%	57	7.7%	52	12.6%
テレビ(薄型)	83	6.1%	9	4.5%	50	6.8%	24	5.8%
電子レンジ	1	0.1%	1	0.5%	-	-	-	-
花瓶	8	0.6%	-	-	2	0.3%	6	1.5%
額縁	60	4.4%	2	1.0%	22	3.0%	36	8.7%
その他の家具	159	11.8%	29	14.4%	76	10.3%	54	13.1%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表8 耐震診断の実施状況

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1357	100.0%	975	100.0%	373	100.0%
実施済みである	247	18.2%	210	21.5%	34	9.1%
実施していない	477	35.2%	421	43.2%	54	14.5%
新しい建物なので診断の必要がない	197	14.5%	175	17.9%	20	5.4%
わからない	436	32.1%	169	17.3%	265	71.0%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表9 耐震補強工事の実施状況

	全 体		持ち家		借家	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1354	100.0%	972	100.0%	373	100.0%
実施済みである	117	8.6%	102	10.5%	15	4.0%
実施していない	455	33.6%	394	40.5%	56	15.0%
耐震性があると診断されている(建築年代が新しい建物を含む)	331	24.4%	296	30.5%	33	8.8%
わからない	451	33.3%	180	18.5%	269	72.1%

注) 有効回答数には、無回答を含まない。

別表10 防災施策等の認知度

①自宅近くの避難場所(一時避難場所を含む)	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1354	100.0%	201	100.0%	743	100.0%	410	100.0%
知っている	1161	85.7%	150	74.6%	626	84.3%	385	93.9%
知らない	193	14.3%	51	25.4%	117	15.7%	25	6.1%
②自宅近くの避難場所への避難経路	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1351	100.0%	201	100.0%	742	100.0%	408	100.0%
知っている	1007	74.5%	115	57.2%	527	71.0%	365	89.5%
知らない	344	25.5%	86	42.8%	215	29.0%	43	10.5%
③お住まいの市区の防災マップ(防災地図)	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1325	100.0%	198	100.0%	725	100.0%	402	100.0%
知っている	518	39.1%	34	17.2%	257	35.4%	227	56.5%
知らない	807	60.9%	164	82.8%	468	64.6%	175	43.5%
④お住まいの市区の津波ハザードマップ	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	90	100.0%	18	100.0%	36	100.0%	36	100.0%
知っている	25	27.8%	1	5.6%	10	27.8%	14	38.9%
知らない	65	72.2%	17	94.4%	26	72.2%	22	61.1%
⑤お住まいの都県・市区の住宅の耐震化の補助制度	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1326	100.0%	197	100.0%	733	100.0%	396	100.0%
知っている	164	12.4%	7	3.6%	66	9.0%	91	23.0%
知らない	1162	87.6%	190	96.4%	667	91.0%	305	77.0%
⑥お住まいの都県・市区の家具固定の補助制度	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	578	100.0%	84	100.0%	318	100.0%	176	100.0%
知っている	62	10.7%	3	3.6%	23	7.2%	36	20.5%
知らない	516	89.3%	81	96.4%	295	92.8%	140	79.5%

注)③から⑥の有効回答数は該当施策がある自治体に居住する回答者に限る。

注)有効回答数には、無回答を含まない。

別表11 日頃からの防災の取組

	全体		20歳代		30～50歳代		60～80歳代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
有効回答数	1322	100.0%	186	100.0%	724	100.0%	412	100.0%
携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの備蓄	832	62.9%	80	43.0%	430	59.4%	322	78.2%
非常持ち出し用衣類、毛布などの備蓄	252	19.1%	28	15.1%	123	17.0%	101	24.5%
地震後、室内移動のためのスリッパなどの準備	299	22.6%	22	11.8%	127	17.5%	150	36.4%
貴重品などをすぐ持ち出せるように準備	309	23.4%	41	22.0%	137	18.9%	131	31.8%
食料や飲料水の備蓄	655	49.5%	76	40.9%	345	47.7%	234	56.8%
消火器や水をはったバケツの準備	222	16.8%	21	11.3%	88	12.2%	113	27.4%
風呂の水の貯めおき	473	35.8%	36	19.4%	209	28.9%	228	55.3%
玄関以外の避難口の確保	328	24.8%	29	15.6%	138	19.1%	161	39.1%
家族との連絡方法の確認	433	32.8%	47	25.3%	229	31.6%	157	38.1%
近くの学校や公園など避難する場所、経路の確認	715	54.1%	82	44.1%	357	49.3%	276	67.0%
地震保険(共済等を含む)への加入	443	33.5%	29	15.6%	252	34.8%	162	39.3%
防災訓練に参加	245	18.5%	14	7.5%	109	15.1%	122	29.6%
その他	72	5.4%	9	4.8%	34	4.7%	29	7.0%
なし	12	0.9%	7	3.8%	5	0.7%	-	-

注)有効回答数には、無回答を含まない。

(参考)回答者の属性

参考1:年代

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	合計
201	280	220	244	217	190	6	1358
14.8%	20.6%	16.2%	18.0%	16.0%	14.0%	0.4%	100.0%

参考2:世帯状況

一人暮らし	家族と暮らしている	その他	調査数
196	1148	14	1358
14.4%	84.5%	1.0%	100.0%

↓ 無回答2を除く1142の内訳

夫婦のみ	夫婦と子供	ひとり親と子供	3世代同居	4世代以上同居	兄弟姉妹のみ	その他
382	535	67	91	-	9	58
33.5%	46.8%	5.9%	8.0%	-	0.8%	5.1%

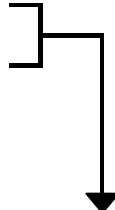
参考3:住居状況

持ち家(一戸建て)	持ち家(分譲マンション)	民間の借家(一戸建て)	民間の借家(マンション・アパート)	公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート	社宅・公務員住宅などの給与住宅	その他	調査数
618	358	31	243	65	34	8	1357
45.5%	26.4%	2.3%	17.9%	4.8%	2.5%	0.6%	100.0%

次に、あなたのお住まいにおける家具の固定の状況についてお尋ねします。
該当する番号を○で囲んでください。
※ 家具の固定器具については、別添の参考資料をご覧ください。

問6 タンスは、固定されていますか？（一つに○）

1. 全て固定している
2. 一部のタンスを固定している
3. 固定していない
4. 所有していない



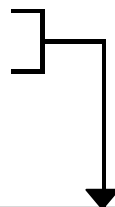
（問6で1.または2.と回答した方）

固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。

- | | | |
|------------------|-----------|-----------------|
| 1. 造り付け | 2. ストッパー | 3. 粘着マット |
| 4. L型金具・平型金具 | 5. ポール式器具 | 6. ベルト(ワイヤー)式器具 |
| 7. その他（具体名_____） | | |

問7 本棚は、固定されていますか？（一つに○）

1. 全て固定している
2. 一部の本棚を固定している
3. 固定していない
4. 所有していない



（問7で1.または2.と回答した方）

固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。

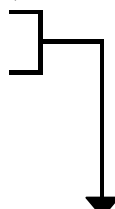
- | | | |
|------------------|-----------|-----------------|
| 1. 造り付け | 2. ストッパー | 3. 粘着マット |
| 4. L型金具・平型金具 | 5. ポール式器具 | 6. ベルト(ワイヤー)式器具 |
| 7. その他（具体名_____） | | |

問8 本棚に書籍の落下を防止する器具(扉、滑り止めシートなど)をつけていますか？
（一つに○）

1. 全ての棚につけている
2. 一部の棚につけている
3. つけていない

問9 食器棚は、固定されていますか？（一つに○）

1. 全て固定している
2. 一部の食器棚を固定している
3. 固定していない
4. 所有していない



（問9で1.または2.と回答した方）

固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。

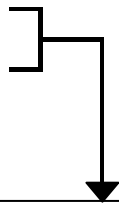
- | | | |
|------------------|-----------|-----------------|
| 1. 造り付け | 2. ストッパー | 3. 粘着マット |
| 4. L型金具・平型金具 | 5. ポール式器具 | 6. ベルト(ワイヤー)式器具 |
| 7. その他（具体名_____） | | |

問10 食器棚に食器の落下を防止する器具(扉、滑り止めシートなど)をつけていますか？(一つに○)

1. 全ての棚につけている
2. 一部の棚につけている
3. つけていない

問11 テレビ(ブラウン管)は、固定されていますか？(一つに○)

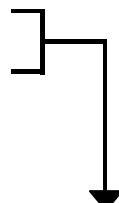
1. 全て固定している
2. 一部のテレビを固定している
3. 固定していない
4. 所有していない



(問11で1.または2.と回答した方)
固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。
1. ストッパー 2. 粘着マット 3. ベルト(ワイヤー)式器具
4. その他(具体名.....)

問12 テレビ(薄型)は、固定されていますか？(一つに○)

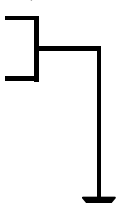
1. 全て固定している
2. 一部のテレビを固定している
3. 固定していない
4. 所有していない



(問12で1.または2.と回答した方)
固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。
1. 粘着マット 2. ベルト(ワイヤー)式器具
3. その他(具体名.....)

問13 冷蔵庫は、固定されていますか？(一つに○)

1. 全て固定している
2. 一部の冷蔵庫を固定している
3. 固定していない
4. 所有していない



(問13で1.または2.と回答した方)
固定方法について、該当する番号を全て○で囲んでください。
1. 造り付け 2. ストッパー 3. 粘着マット
4. ベルト(ワイヤー)式器具 5. その他(具体名.....)

問 1 4 あなたが家具固定をしない理由は何ですか？ 該当する番号を全て○で囲んでください。

1. すでに全ての家具を固定している
2. お金がかかる
3. 必要性がわからない
4. 借家などに住んでおり、自分だけで判断できない
5. 効果があるか不明
6. やり方がわからない
7. 面倒くさい
8. 見た目が悪くなる
9. その他（具体的に：.....）
10. 特にない

問 1 5 以下の家具のうち、あなたの枕元の近くにあるものについて、該当する番号を全て○で囲んでください。

1. 枕元の近くに家具はない
2. タンス（衣装ボックスを含む）
3. 本棚
4. 冷蔵庫
5. テレビ（ブラウン管）
6. テレビ（薄型）
7. 電子レンジ
8. 花瓶
9. 額縁
10. その他の家具（具体的に：.....）

次に、あなたのお住まいの耐震化の取組についてお尋ねします。
該当する番号を○で囲んでください。

問 1 6 あなたのお住まいは、耐震診断を実施済みですか？（一つに○）

1. 実施済みである
2. 実施していない
3. 新しい建物なので診断の必要がない
4. わからない

問 1 7 あなたのお住まいは、耐震補強工事を実施済みですか？（一つに○）

1. 実施済みである
2. 実施していない
3. 耐震性があると診断されている(建築年代が新しい建物を含む)
4. わからない

最後に、あなたの防災意識についてお尋ねします。

問18 あなたは、以下についてご存じですか？ ①～⑥の各項目について、いずれかの番号を○で囲んでください。

	知っている	知らない
①自宅近くの避難場所（一時避難場所を含む）	1.	2.
②自宅近くの避難場所への避難経路	1.	2.
③お住まいの市区の防災マップ（防災地図） ※	1.	2.
④お住まいの市区の津波ハザードマップ ※	1.	2.
⑤お住まいの都県・市区の住宅の耐震化の補助制度 ※	1.	2.
⑥お住まいの都県・市区の家具固定の補助制度 ※	1.	2.


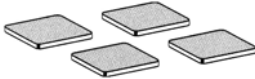
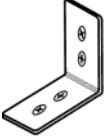
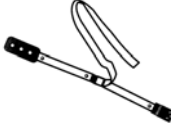

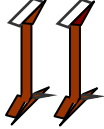
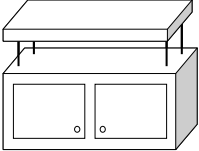
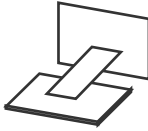
※ 市区町村によっては、作成されていない場合や制度がない場合があります。

問19 あなたが普段から取り組んでいる防災の取組について、該当する番号を全て○で囲んでください。

1. 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などの備蓄
2. 非常持ち出し用衣類、毛布などの備蓄
3. 地震後、室内移動のためのスリッパなどの準備
4. 貴重品などをすぐ持ち出せるように準備
5. 食料や飲料水の備蓄
6. 消火器や水をはったバケツの準備
7. 風呂の水の貯めおき
8. 玄関以外の避難口の確保
9. 家族との連絡方法の確認
10. 近くの学校や公園など避難する場所、経路の確認
11. 地震保険（共済等を含む）への加入
12. 防災訓練に参加
13. その他（具体的に：.....）

アンケートへのご協力ありがとうございました！

(参考資料) 固定器具表

	<p>ストッパー</p> <p>粘着性または衝撃吸収性のゲル状のものを床面の間にかませ、対象物を後傾させるタイプ</p>		<p>粘着マット</p> <p>粘着性または衝撃吸収性のゲル状のもので、対象物底面と床面を接着させるタイプ</p>
	<p>L型金具</p> <p>家具と壁をL型金具で固定するタイプ</p>		<p>ベルト式器具</p> <p>対象物と壁をそれぞれネジ留めした金具を、ベルトで結ぶタイプ</p>
	<p>ワイヤー式器具</p> <p>家具と家具台をワイヤーで固定するタイプ</p>		<p>ポール式</p> <p>ネジ留めすることなく、対象物と天井の間に設置する棒状のタイプ</p>
	<p>その他（隙間家具）</p> <p>ネジ留めすることなく、対象物と天井の間に設置する直方体状のタイプ</p>		<p>その他（粘着ベルト）</p> <p>対象物（主に家具）と壁を粘着させ、ベルトで固定するタイプ</p>